

令和6年度

奄美市立名瀬小学校学校だより

# あかぎ



## 11月号



### 成長に不可欠な「世界からの押し返し」

教頭 富永 圭一

10月号の学校だよりで校長より「〇〇の秋に」とありました。私は「読書の秋」として、今月は5冊ほど、購入したり、県立奄美図書館で借りたりした本を読みました。その中でも衝撃を受けた本の紹介をこの場を借りてさせていただきます。

「叱らない」「ほめて伸ばす」指導ということが当たり前のように言われている中、そのことが子どもを苦しめているとは一体どういうことなのか？読み進める中で、表題の「成長に不可欠な『世界からの押し返し』」というキーワードに出会いました。

子どもたちが生まれて初めて出会う社会は「家庭」という守られ、限定された空間です。そこから、保育園(所)や幼稚園、小学校、少年団、習い事、子ども会等々…どんどん生活範囲が広がっていきます。

生活範囲が広がるにつれて、自分の「思い通りにならないこと」も増えてきます。その、「思い通りにならないこと」がいわゆる「世界からの押し返し」と書かれていました。

具体的な「押し返し」は、家庭の中でいえば、してはいけないこと(危険なことやしつけに関わることなど)を毅然とした態度で「ダメなもの(事)はダメなんだ」とはねのけることだそうです。そして一旦はねのけられる不快な状況にあっても、受け入れてくれるのが家庭です。幼少期は、押し返す人と受け入れる人が同一であることで子どもたちは学んでいきます。成長し社会が少しずつ広がる中でいわゆる耐性がついてくるのだということです。

小学校生活6年間の中でも同じように「押し返し」から学び、本校区であれば2校が集まり中学校に進学していきます。また、さらに複数校集まって高校への進学、更に進学したり社会に出ていったりすれば、ここには書き切れない

ほどの「押し返し」からの学びをしていくことになるでしょう。

子どもたちが心身共に健全に成長するにはある程度の「押し返し」は必要なことなのかなと考えながら読むことでした。



### 12月 行事予定

- 2日(月)～早寝・早起き・朝ご飯週間
- 5日(木) 学級PTA
- 6日(金) 三校合同PTA理事会
- 14日(土) 土曜授業
- 15日(日) 市民総ぐるみ清掃活動
- 24日(火) 終業式
- 25日(水) 日本復帰記念の集い  
(復帰71周年)

## 45% ~何の割合でしょう~

今年度11月時点のむし歯の治療率です。令和4年度をピークに昨年度今年度と治療状況が下がっているようです。先日保健だよりでもお知らせしているものです。

痛くなると生活面にも支障が出てしまいます。「むし歯・腫れ」で画像検索すると痛々しい画像が出てきます。そうならないためにも、早めの治療をお願いします。

### 152歳おめでとう！

11月22日(金曜日)は名瀬小学校の152回目の創立記念日でした。朝の活動で創立記念集会として、校長講話…ではなく、5年生の中から4人の代表にお手伝いをもらって、名瀬小学校の歴史クイズを行いました。クイズを通して、石段の段数が校舎からNTT側にかけて違



っていることや、二宮金次郎の銅像はたきぎと一緒に斧も背負っていることなど、新たな気づきもありました。